

## 活動の手引き（学習支援者向け）

### ■ユニット6

・【質問に答えましょう】 休みの日の起床時間、就寝時間なども聞くといいでしょう。また、会社員ではない学習者には、その背景に応じて、識字・日本語教室／アルバイト／子どもの学校などが終わる時間を聞いてください。

### ■ユニット7

・【話しましょう・書きましょう】 ここでは、平日とは違うパターンで行動する休みの日の話をしましょう。

### ■ユニット8

・【質問に答えましょう】① この質問の答えは、「パンです。」などのような答えでも OK です。

・【質問に答えましょう】② ここでは、最終的に「冷たい牛乳を飲みます。」のように答えられるのが目標です。例えば学習者が「牛乳を飲みます。」と答えたなら、「冷たいですか。」など、さらに詳しく質問してみましょう。

### ■ユニット9

・【質問に答えましょう】【話しましょう・書きましょう】 『大切な場所』は、今、自分にとって日本で大切な場所・よく行く場所でもいいし、国でよく行った場所について話してもらってもかまいません。

### ■ユニット10

・【話しましょう・書きましょう】 趣味について話してもらいましょう。「リンゴが好き」等、物の好き嫌いの話題ではないことに注意してください。

### ■ユニット11

・【質問に答えましょう】【話しましょう・書きましょう】 ふるさとの町ではなく、今住んでいる町について話しましょう。

### ■ユニット12

・【話しましょう・書きましょう】 休みの日の外出について話してもらいましょう。旅行の話はユニット17に出てくるので、このユニットでは、できれば休みの日の買い物や外食、街やアミューズメントパークでの遊びなどを話題にするといいでしょう。

### ■ユニット13

・【話しましょう・書きましょう】 もらったプレゼントの思い出でも、あげたプレゼントの思い出でもかまいません。

#### ■ユニット14

・『おおきにモール』は架空のショッピングモールです。

#### ■ユニット15

・このユニットの語り文は、写真や物などを見せて話をする show & tell 形式です。【話しましょう・書きましょう】 できれば写真や絵を準備して話してもらい、楽しく活動してください。

#### ■ユニット18

・【Q&A】A2の答え方：このテキストでは「～から」を出していないので、「ので、～」を使って答えています。学習者が「～から」を使って答えても、差し支えありません。

#### ■ユニット19

・語り文の『店の日本語』とは、「あたためますか。」「お箸は何膳必要ですか。」などの接客用語や敬語等のことです。

・【質問に答えましょう】① ここでは、「仕事」のことだけではなく、生活の中で「しなければならないこと」を話してもらってください。

#### ■ユニット20

・【質問に答えましょう】③ 学習者の生活設計・将来設計を問う質問ですが、具体的にしたいことが出てこない場合は、今年1年の目標・予定というように、期間を区切って質問すると、話がしやすいかもしれません。

#### ■ユニット24

・語り文の『たこやきが好きかな』の部分は、気持ちを込めて読んでください。

・【質問に答えましょう】【話しましょう・書きましょう】好きな食べ物は、家族がよく作ってくれた料理など、特に有名な料理でなくても、学習者が懐かしく思い出す食べ物について話しましょう。

#### ■ユニット25

・【話しましょう・書きましょう】「早く寝るようになりました。」「外食しなくなりました。」等のように、習慣が変わったことを話してもらおうと難しくなりますので避けてください。ここでは、「ラグビーが好きになりました。」「会社員になりました。」のような答え方を提示しましょう。

#### ■スピーチしましょう

・今までの集大成としてのユニットです。スピーチ・プレゼンテーションですので、写真や実物を持って来てもらい、楽しく活動しましょう。今までのユニットで活動してきた【話しましょう・書きましょう】を使ってスピーチするのもいいでしょう。